

26保衛第1552号-8

平成26年9月9日

公益社団法人福岡県医師会長
公益社団法人福岡県病院協会
一般社団法人福岡県私設病院協会
公益社団法人全国自治体病院協議会福岡県支部長
一般社団法人福岡県精神科病院協会

） 殿

福岡県保健医療介護部長
(保健衛生課感染症係)

デング熱の国内感染症例（第八報）について（通知）

本県の保健医療行政の推進につきましては、平素から格別の御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

このことについて、厚生労働省健康局結核感染症課から、別添（写）のとおり通知がありましたのでお知らせします。

つきましては、貴会会員に対して周知をお願いします。

（担当）

保健医療介護部保健衛生課
感染症係 中山

TEL:092-643-3268

FAX:092-643-3282

事 務 連 絡
平成 26 年 9 月 8 日

各 { 都 道 府 県
保健所設置市
特 別 区 } 衛生主管部（局）御中

厚生労働省健康局結核感染症課

デング熱の国内感染症例について（第八報）

日頃から感染症対策への御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

国内でデング熱に感染した患者が、新たに 12 名（最近の海外渡航歴なし）確認されました（計 80 名）（別添 1）。各症例について、関係自治体から、別添 2 から 7 までのとおり公表されていますので、情報提供します。

当面の間、全国のデング熱の国内での感染が疑われる症例の発生動向を定期的に取りまとめ、公表することとしておりますので、引き続き、医療機関から国内での感染が疑われる症例の情報が提供された場合は、直ちに当課まで情報提供をお願いします。

参考資料

別添 1：デング熱国内感染患者 現時点での疫学情報のまとめ（平成26年 9 月 8 日 11:00現在）

別添 2：横浜市記者発表資料（平成26年 9 月 5 日）

別添 3：相模原市記者発表資料（平成26年 9 月 5 日）

別添 4：岩手県記者発表資料（平成26年 9 月 5 日）

別添 5：山口県記者発表資料（平成26年 9 月 5 日）

別添 6：埼玉県記者発表資料（平成26年 9 月 5 日、6 日）

別添 7：東京都記者発表資料（平成26年 9 月 8 日）

ホームページ

厚生労働省 デング熱について

(http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/dengue_fever.html)

国立感染症研究所 デング熱とは

(<http://www.niid.go.jp/niid/ja/encyclopedia/392-encyclopedia/238-dengue-info.html>)

別添1

デング熱国内感染患者 現時点での疫学情報のまとめ

平成26年9月8日11:00現在
 国立感染症研究所
 ウイルス第一部
 感染症疫学センター

症例 番号	年齢 性別	居住地	医療機関 所在地	発症日	代々木公園	蚊の刺咬	備考
1	10代 女性	埼玉県	さいたま市	8月20日	行った (8/11, 8/14, 8/18)	あり	8/27公表
2	20代 男性	東京都	東京都 新宿区	8月24日	行った (日は未確定)	あり	8/28公表
3	20代 女性	埼玉県	埼玉県	8月18日	行った (8/1, 4, 6, 8, 11, 14, 18)	あり	8/28公表
4	10代 男性	埼玉県	さいたま市	8月16日	行った (8/9~8/10)	不明	9/1公表
5	50代 男性	千葉県	千葉県 柏市	8月27日	周辺に行った (8/15, 16, 17, 18, 21, 23, 24, 25)	あり (8/23)	9/1公表
6	50代 男性	東京都	東京都 渋谷区	8月25日	行った (毎日)	あり	9/1公表
7	10代 男性	東京都	東京都 文京区	8月24日	行った 8/20頃	不明	9/1公表
8	40代 女性	東京都	東京都 新宿区	不明	行った (8/18)	不明	9/1公表
9	30代 女性	東京都	東京都 渋谷区	8月24日	行った (毎日)	不明	9/1公表
10	20代 男性	東京都	東京都 渋谷区	8月17日	行った (8/10頃)	不明	9/1公表
11	10歳 未満 男児	東京都	東京都 渋谷区	8月21日	行った (8/16)	あり	9/1公表
12	10代 男性	東京都	東京都 新宿区	8月18日	行った (8/11)	不明	9/1公表

13	30代女性	東京都	東京都新宿区	8月23日	行った (8/10)	不明	9/1公表
14	40代女性	東京都	東京都新宿区	8月28日	行った (8/20)	不明	9/1公表
15	30代男性	東京都	東京都渋谷区	8月22日	行った (8/17)	不明	9/1公表
16	20代男性	東京都	東京都港区	8月16日	行った (8/9～8/10)	不明	9/1公表
17	20代男性	東京都	東京都江戸川区	8月25日	行った (8/20)	あり	9/1公表
18	30代男性	東京都	東京都練馬区	8月24日	行った (8/17)	あり	9/1公表
19	10代女性	茨城県	茨城県つくば市	8月23日	周辺へ行った (8/16～18)	あり	9/1公表
20	10代女性	神奈川県	神奈川県横浜市	8月23日	代々木公園周辺を通った。 (8/16-18)	覚えていない	8/31 疑い例として自治体が公表
21	20代男性	神奈川県	神奈川県横浜市	8月25日	行った (8/18)	あり	8/31 疑い例として自治体が公表
22	10代男性	新潟県	新潟県新発田市	8月24日	代々木公園周辺を通った。 (8/20)	あり	8/31 疑い例として自治体が公表
23	20代女性	東京都	東京都	8月26日	行った (8/21)	あり	9/2公表
24	10歳未満男児	東京都	東京都	8月24日	行った (8/16, 17)	あり	9/2公表
25	20代女性	東京都	東京都	8月14日	行った (8/10)	あり	9/2公表
26	20代男性	東京都	東京都	8月25日	周辺へ行った (不明)	あり	9/2公表
27	50代男性	東京都	東京都	8月30日	行った (不明)	あり	9/2公表
28	20代女性	東京都	東京都	8月29日	行った (週に5日程度)	あり	9/2公表

29	20代男性	東京都	東京都	8月25日	行った (8/18)	不明	9/2公表
30	20代男性	青森県	青森市	8月25日	行った (8/19)	あり	9/2公表
31	10代女性	山梨県	山梨県	8月23日	代々木公園周辺 (8/16～18)	あり	9/2公表
32	10代女性	大阪府	大阪府高槻市	8月30日	行った (8/25, 26)	あり	9/2公表
33	10代女性	大阪府	大阪府高槻市	8月31日	行った (8/25, 26)	覚えていない	9/2公表
34	10代女性	大阪府	大阪府高槻市	9月1日	行った (8/25, 26)	覚えていない	9/2公表
35	10代男性	愛媛県	愛媛県宇和島	8月14日	行った (8/5～13)	不明	9/2自治体が公表
36	20代男性	東京都	岡山県倉敷市	8月24日	行った (8/14～17のいずれか)	不明	9/2疑い例として自治体が公表
37	10代女性	新潟県	新潟市	8月24日	周辺へ行った (8/16～18)	あり	9/2自治体が公表
38	40代女性	東京都	東京都	8月26日	行った (8/19)	不明	9/3公表
39	20代女性	東京都	東京都	8月26日	行った (8/21)	あり	9/3公表
40	70代男性	東京都	東京都	8月28日	行った (毎日)	あり	9/3公表
41	40代女性	東京都	東京都	8月30日	行った (毎日)	不明	9/3公表
42	20代女性	東京都	東京都	9月1日	行った (不明)	不明	9/3公表
43	10代女性	東京都	東京都	9月1日	行った (8/27)	あり	9/3公表
44	40代男性	東京都	東京都	8月26日	行った (毎日)	あり	9/3公表
45	40代女性	東京都	東京都	8月29日	周辺へ行った (8/21～24)	あり	9/3公表
46	40代男性	山梨県	山梨県	9月1日	行った (8/26)	あり	9/3公表

47	40代女性	北海道	北海道 札幌市	8月29日	周辺へ行った (8/22)	あり	9/3公表
48	70代男性	千葉県	千葉県 千葉市	8月24日	行った (8月中に複数回)	不明	9/3自治体が 公表
49	20代女性	神奈川県	神奈川県 横浜市	8月28日	行った (8/17, 24)	あり	9/4公表
50	20代女性	東京都	東京都	8月14日	行った (8/9)	あり	9/4公表
51	10代女性	東京都	東京都	8月28日	行った (8/22)	不明	9/4公表
52	20代女性	東京都	東京都	8月12日	行った (8/4)	あり	9/4公表
53	30代男性	東京都	東京都	9月2日	行った (8/27)	あり	9/4公表
54	70代女性	東京都	東京都	8月29日	行った (不明)	不明	9/4公表
55	60代男性	東京都	東京都	8月26日	行った (毎日)	あり	9/4公表
56	10代男性	群馬県	群馬県	8月29日	行った (8/23)	あり	9/4自治体が 公表
57	30代女性	新潟県	新潟県	8月26日	周辺へ行った (8/22)	不明	9/4自治体が 公表
58	20代女性	千葉県	千葉県	8月31日	周辺へ行った (8/22)	あり	9/4自治体が 公表
59	40代男性	埼玉県	埼玉県	8月27日	行った (8/25)	あり	9/4自治体が 公表
60	30代女性	神奈川県	神奈川県 横浜市	9月2日	行った (8/26)	あり	9/5公表
61	20代女性	東京都	東京都	8月28日	行った (不明)	あり	9/5公表
62	10歳未満 男児	東京都	東京都	9月1日	行った (8/22)	あり	9/5公表

63	10代女性	東京都	東京都	8月28日	周辺へ行った (8/20～/24)	あり	9/5公表
64	20代女性	東京都	東京都	9月3日	周辺へ行った (8/28)	あり	9/5公表
65	70代男性	東京都	東京都	9月1日	行った (週に2回)	あり	9/5公表
66	40代男性	東京都	東京都	9月1日	周辺へ行った (不明)	あり	9/5公表
67	30代男性	埼玉県	埼玉県	8月30日	行っていない (新宿中央公園の訪問歴あり)	あり	9/5公表
68	60代男性	東京都	東京都	9月1日	行っていない (明治神宮外苑(8/22、29)及び外堀公園(8/23、25～28)の訪問歴あり)	あり	9/6公表
69	10代女性	神奈川県	神奈川県横浜市	8月31日	行った (8/26)	不明	9/5自治体が公表
70	20代男性	神奈川県	神奈川県相模原市	9月1日	行った (8/23)	不明	9/5自治体が公表
71	10代女性	岩手県	岩手県	8月23日	周辺へ行った (8/16～18)	あり	9/5自治体が公表
72	10代男性	山口県	山口県	8月28日	周辺へ行った (8/17～21)	あり	9/5自治体が公表
73	60代男性	埼玉県	埼玉県	9月4日	行った (8/27)	あり	9/5自治体が公表
74	20代女性	埼玉県	埼玉県	9月3日	行った (8/28)	あり	9/6自治体が公表
75	40代男性	東京都	東京都	8月29日	行った (8/23)	あり	9/8公表
76	20代男性	東京都	東京都	8月31日	周辺へ行った (不明)	あり	9/8公表
77	30代女性	東京都	東京都	8月28日	行った (8/23)	あり	9/8公表
78	40代男性	東京都	東京都	8月12日	周辺へ行った (8/7)	あり	9/8公表

79	60 代 男性	東京都	東京都	不明	行った (毎日)	あり	9/8 公表
80	20 代 男性	東京都	東京都	8 月 31 日	行った (不明)	あり	9/8 公表

横浜市記者発表資料

平成 26 年 9 月 5 日
横浜市保健所健康安全課

デング熱国内感染例の発生について（第4報）

平成 26 年 9 月 5 日に、市内医療機関からデング熱患者の届出が横浜市保健所に提出され、患者の発生が確認されましたのでお知らせします。

関係者調査の結果、患者には最近 1 か月以内の海外渡航歴はなく、8 月 26 日に都立代々木公園に出かけたことが確認されています。なお、この患者は第 3 報で報告させていただいた方のご家族です。

1 患者について

居住地	年齢	性別	最近 1 か月以内の 海外渡航歴	症状	発症日	入院の 有無
緑区	10 歳代	女	なし	発熱 (39.0℃)、 頭痛、嘔吐等	8 月 31 日	有

2 推定感染地域

関係者調査の結果、患者は 8 月 26 日に都立代々木公園に出かけたことが確認されています。また、他にも都立代々木公園周辺に出かけたデング熱患者が複数発生していることが確認されています。

このことから、都立代々木公園においてデングウイルスを保有している蚊に刺されて感染した可能性が疑われます。

3 市民の皆さまへ

- ・日本国内で海外渡航歴のないデング熱の患者（国内感染）が複数発生していますが、横浜市内で蚊に刺されたことによる感染は確認されていません。
- ・海外の流行地域（主に熱帯・亜熱帯地域）に渡航される方は蚊に刺されないように注意することはもちろん、国内でも蚊に刺されないように注意することが大切です。
- ・ヤブ蚊に刺されて高熱が続いた場合には、蚊に刺されないように注意して、かかりつけの医療機関を受診してください。
- ・症状は、ヤブ蚊に刺されてから概ね 3 日から 7 日で、突然の発熱、激しい頭痛、関節痛、筋肉痛、発疹等が現れます。

4 デング熱について

デング熱は人から人に直接感染する病気ではありません。ウイルスに感染した患者を蚊が吸血すると蚊の体内でウイルスが増殖し、その蚊が他者を吸血することではじめて感染します。また、感染した場合も、一般に一週間前後の経過で回復すると言われています。

お問合せ先

横浜市保健所健康安全課長 岩田 眞美 Tel 045-671-2442、2468



平成26年9月5日
相模原市発表資料

デング熱の国内感染症例について

市内において海外渡航歴がないデング熱患者の発生がありましたので、お知らせします。

1 患者について

(1) 概要

- ・相模原市南区在住20歳代男性。
- ・海外渡航歴なし。
- ・9月1日 発熱、発疹、筋肉痛、咽頭痛で発症。
- ・9月4日 医療機関受診。外来（通院）にて経過観察。
- ・9月5日 国立感染症研究所の検査にてデング熱の感染を確認。
- ・現在自宅療養中

(2) 患者行動

- ・調査の結果、蚊の刺咬歴は不明であるが、患者は8月23日に都立代々木公園に行っている。

(3) 相模原市の対応について

- ・市民への注意喚起を行います。
- ・医療機関に対して、デング熱の国内感染が疑われる事例においては、診断前であっても速やかに情報提供していただくよう周知しています。

【参考】デング熱について

(1) 概 要

- ・蚊が媒介するウイルスによる疾患で、アジア、中南米、アフリカ等の世界の広範な地域で流行しています。
- ・ヒト（患者）－蚊－ヒトという経路で感染するため、ヒトからヒトに直接感染することはありません。

(2) 症 状

- ・突然の発熱で発症し、頭痛、顔面紅潮、結膜充血を伴い、発熱は2～7日間持続します。
- ・初期症状に続き、全身の筋肉痛、関節痛、全身倦怠感を呈します。
- ・予後は比較的良好な感染症です。
- ・まれに重症化し、出血やショック症状を発症するデング出血熱や、デング熱候群に移行することがあります。

(3) 治療法

- ・特異的な治療法はなく、対症療法が主体となります。現在のところ、有効な抗ウイルス薬はありません。

(4) 予防法

国内では、ヒトスジシマカがデング熱を媒介する可能性があるため、蚊との接触を避け、刺されないようにすることが重要です。

(具体例)

- *長袖、長ズボンを着用して肌の露出をなるべく避けるとともに、虫よけ剤等を使用して蚊を寄せ付けないようにしてください。
- *屋外だけでなく、屋内においても蚊の駆除を心がけてください。
- *住宅周辺に存在する幼虫発生源（バケツに溜まった雨水等）を無くすことも、個人が平常時からできる対策の1つです。

【参考ホームページ】

厚生労働省 デング熱について

(http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html)

国立感染症研究所 デング熱とは

(<http://www.niid.go.jp/niid/ja/encyclopedia/392-encyclopedia/238-dengue-info.html>)

問合せ先 疾病対策課 感染症・難病対策班
電話 042-769-8260（直通）

平成 26 年 9 月 5 日

県政記者クラブ各位

岩手県保健福祉部医療政策室

デング熱の国内感染症例の発生について**【要旨】**

県内で、**海外渡航歴がないデング熱の初発患者**が発生しました。

各報道機関にあっては、県民への注意喚起等に御協力くださるようお願いいたします。

平成 26 年 9 月 3 日に、中部保健所管内の医療機関から中部保健所に、**海外渡航歴がないデング熱を疑う患者（1 名）**が発生した旨の連絡があり、**県環境保健研究センター**で検査した結果、本日、**デング熱患者と確定**されました。

なお、当該患者は、先月**都立代々木公園周辺**に宿泊しており、また、現在、症状は消失し回復しています。

1 デング熱患者等の概要

- (1) 年 齢 等 10 歳代 女性 県内在住
- (2) 発症・受診 平成 26 年 8 月 23 日に発症、県内の医療機関を受診
- (3) 症 状 発熱、頭痛、発疹等（現在は、回復している。）
- (4) 海外渡航歴 なし
- (5) 蚊の刺咬歴 平成 26 年 8 月 17～18 日、都立代々木公園周辺
- (6) 確 認 検 査 平成 26 年 9 月 5 日に県環境保健研究センターで遺伝子検査陽性（デングウイルス 1 型）
- (7) 関係者調査 患者と行動を共にした関係者、家族等については健康状態に異常はありません。

2 本県の対応

- (1) 県内保健所に**相談窓口を設置**。【県ホームページに掲載】
《<http://www.pref.iwate.jp/iryuu/kenkou/jouhou/028388.html>》
- (2) 県環境保健研究センターを中心に、**迅速検査体制を維持**。
- (3) 県内**医療機関との連携を強化**し、引き続き、情報提供の徹底を依頼します。

3 県民への注意喚起事項について

現在、県内で、感染拡大する状況にはありませんが、次の点にご注意願います。

- 蚊に刺されて 3～7 日程度で発熱等の症状がある場合には、**速やかに医療機関を受診**すること。
- デング熱の予防は**蚊との接触を避け、蚊に刺されないように**することが重要です。

※ プライバシーの保護のため、提供資料の範囲内での報道をお願いします。

裏面に参考資料

【担当 高橋 感染症担当課長、平藤 主任主査 内 5472】

【参考】

○ **デング熱とは**

(1) 概 要

- ・ 蚊が媒介するウイルスによる疾患で、アジア、中南米、アフリカ等の世界の広範な地域で流行しています。
- ・ ヒトが感染しても、発症する頻度は10%から50%で、発熱、頭痛、筋肉痛や皮膚の発疹等が症状として現れます。
- ・ 予後は比較的良好な感染症です。
- ・ ヒト（患者）－蚊－ヒト という経路で蚊を媒介して感染しますので、ヒトからヒトに直接感染することはありません。

(2) 症 状

- ・ 突然の発熱、激しい頭痛、関節痛、筋肉痛、発疹等が現れます。
- ・ 潜伏期間は2日から15日と言われており、多くは3日から7日で発症します。（潜伏期間：ウイルスを持つ蚊に刺されてから、症状が出るまでの期間）
- ・ まれに重症化して、出血やショック症状を発症するデング出血熱や、デング症候群に移行することがあります。

(3) 治療法

- ・ 特異的な治療法はなく、対症療法が主体となります。
- ・ 現在のところ、有効な抗ウイルス薬はありません。

(4) 予防法

- ・ 国内では、ヒトスジシマカ（主に日中に外で吸血する。岩手県は生息域）がデング熱を媒介する可能性があります。
- ・ 蚊との接触を避け、刺されないようにすることが重要です。
- ・ 具体的には、次のことが挙げられます。
 - ① 長袖、長ズボンを着用するなど、屋外の作業において、肌の露出をなるべく避ける
 - ② 虫よけ剤等を使用し、蚊を寄せ付けないようにする
 - ③ 室内の蚊の駆除を心掛ける
 - ④ 蚊の幼虫の発生源を作らないように注意する
（蚊は、水辺に産卵します。下水溝、廃タイヤの中や水桶等の人工的な環境下においても産卵し、増殖します。）

○ **過去のデング熱の県内発生状況 . . 3例 . . .**

平成 21 年 1 人 一関市

平成 23 年 1 人 盛岡市

平成 24 年 1 人 一関市

※いずれも海外での感染事例です。

3. 蚊に刺されて、3～7日程度で突然高熱が出た場合は、近隣の医療機関を受診しましょう。



<報道発表資料>

保健医療部 疾病対策課
感染症・新型インフルエンザ対策担当
岡部
直通 048-830-3557
代表 048-824-2111 内線 3589
E-mail: a3590@pref.saitama.lg.jp

平成26年9月5日

デング熱の国内感染症例の発生について（9月5日その2）

1 概 要

埼玉県内の医療機関をデング熱への罹患の疑いで受診している患者について、県衛生研究所で検査を実施したところ、デング熱の患者であることが確認されました。当該患者は、代々木公園で蚊に刺されてデング熱に感染したと考えられます。

2 患者について

年 齢 等 埼玉県在住、60歳代、男性

海外渡航歴 なし

発症・受診 9月4日発症、9月5日医療機関受診、外来治療中

症 状 発熱、頭痛、関節痛

検査・診断 9月5日に県衛生研究所で確認検査を行ったところ、デング熱陽性の結果が得られた。

蚊の刺咬歴 8月27日、代々木公園

3 県民の皆様へ

屋外の蚊が多くいる場所で活動する場合は、できるだけ肌を露出せず、虫よけ剤を使用するなど、蚊に刺されないよう注意してください。

デング熱に感染しても、重症化する場合はまれです。蚊に刺されてから3～7日程度で、高熱のほか頭痛、目の痛み、関節痛等の症状が見られればデング熱の可能性もあるため、早めに医療機関を受診してください。

4 これまでの本県関係患者発生状況

埼玉県内では、9月5日18時までに6名（本件を含む。）がデング熱の国内感染症例として確認されています（さいたま市発表分を含む）。

<参 考>

○ 関連リンク

厚生労働省 デング熱について

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html

国立感染症研究所 デング熱とは

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia/392-encyclopedia/238-dengue-info.html>

<報道発表資料>

平成26年9月6日

デング熱の国内感染症例の発生について

1 概 要

埼玉県内の医療機関をデング熱への罹患の疑いで受診している患者について、県衛生研究所で検査を実施したところ、デング熱の患者であることが確認されました。当該患者は、都立代々木公園で蚊に刺されてデング熱に感染したと考えられます。

2 患者について

年 齢 等 埼玉県在住、20歳代、女性

海外渡航歴 なし

発症・受診 9月3日発症、9月4日医療機関受診、入院治療中

症 状 発熱、眼窩痛等。容態は安定している。

検査・診断 9月6日に県衛生研究所で確認検査を行ったところ、デング熱陽性の結果が得られた。

蚊の刺咬歴 8月28日、都立代々木公園

3 県民の皆様へ

屋外の蚊が多くいる場所で活動する場合は、できるだけ肌を露出せず、虫よけ剤を使用するなど、蚊に刺されないよう注意してください。

デング熱に感染しても、重症化する場合はまれです。蚊に刺されてから3～7日程度で、高熱のほか頭痛、目の痛み、関節痛等の症状が見られればデング熱の可能性もあるため、早めに医療機関を受診してください。

4 これまでの本県関係患者発生状況

埼玉県内では、9月6日17時までに7名（本件を含む。）がデング熱の国内感染症例として確認されています（さいたま市発表分を含む）。

<参 考>

○ 関連リンク

厚生労働省 デング熱について

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html

国立感染症研究所 デング熱とは

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia/392-encyclopedia/238-dengue-info.html>

平成26年9月8日
福祉保健局

デング熱の国内感染症例について(第8報)

都内医療機関から、新たに海外渡航歴がないデング熱患者6名の届出がありました。
なお、現時点で重篤な症状を呈する患者は確認されておりません。

9月5日から9月7日までに届出のあった患者の概要及び専用相談電話の実績について、以下のとおりお知らせします。

1 患者について

	届出受理日	年代性別	発症日	推定感染日
1	9/5	40代男性	8/29	8/23
2	9/5	20代男性	8/31	不明
3	9/5	30代女性	8/28	8/23
4	9/5	40代男性	8/12	8/7
5	9/5	60代男性	不明	不明
6	9/5	20代男性	8/31	不明

報道発表済みの患者数42名

2 専用相談電話実績(電話番号 03-5320-4179)

8/28(木)～9/4(木)	9/5 (金)	9/6 (土)	9/7 (日)	合計
812	326	166	123	1427

平日午前9時から午後7時まで